

大門千紗さん（43回生）ボート全日本選手権大会応援レポート① 2014/9/12(金)

9月12日朝、戸田オリンピックボートコースに来ています。天気は快晴、夏の終わりを惜しむような蝉の声が響いています。今日は大門千紗さん（43回生）がボート全日本選手権大会の女子シングルスカル準決勝進出を決めるべく敗者復活戦D組に出場します。微力ながら応援し、勝利の瞬間を目に焼き付けます。



大門千紗さんは9月11日の予選B組で惜しくも3着（下表）となり、敗者復活戦にチャレンジすることになりました。女子シングルスカルは2000mで争います。今回は36名がエントリー、全体でのタイム順で勝負するのではなく、予選では6組（A～F）の1着（計6名）が準決勝へ進みます。予選の1着以外の選手たちは5組（A～E）の敗者復活戦に分かれ、それぞれの組の1着と2着（計10名）が準決勝へ進みます。

2014/9/11 8:40

予選B組

レーン	クルー	500m	1000m	1500m	2000m	Rank	Qualify
1	栗山 咲樹 (富山国際大学)	01:59.84	04:04.82	06:11.99	08:19.97	1	→Semi-Final
2	今井 茉希 (大垣共立銀行)	02:01.64	04:09.55	06:16.83	08:25.93	4	
3	大門 千紗 (日田林工高校)	01:58.71	04:05.26	06:16.28	08:25.48	3	
4	松本 愛理 (立教大学)	02:02.29	04:09.33	06:16.58	08:23.07	2	
5	植松 詩織 (岐阜経済大学)	02:00.05	04:09.12	06:21.18	08:33.79	5	
6	木下 美奈 (早稲田大学)	01:58.50	04:06.61	06:20.93	08:38.02	6	



私はライブでボート競技を応援するのは恥ずかしながら
今回が初めて。戸田ボートコースも初体験です。

JR埼京線の戸田公園駅から約10分ほど歩くと、左の写真のように、戸田ボートコースのゴールからスタートまでが見渡せます。

その広さと美しさを楽しみながら、そこから5分ほど歩くと、大会本部や観覧席のある2000mゴール地点に到着します。

余談ですが、ボート競技について少し調べてみました。ボート競技は北欧の海賊による腕試しレースが起源といわれ、ヨーロッパを中心に普及しました。日本での最初のボートレースは1861年、長崎湾で英国商人たちが行った「長崎レガッタ」であると公益社団法人日本ボート協会のホームページで紹介されています。その後、1883年に現在の東京大学と筑波大学による対抗レースが日本人によるボートレースの始まりと言われていています。

大門千紗さんが出場するシングルスカルは1人の漕手がスカル艇で2本のオールをつかって漕ぎます。舵手（だしゅ＝コックス）がいないので、まっすぐ漕ぐ高度な技術が必要で、バランスを取るのが大変難しいそうです。しかし、シングルスカルは1人できるので、全世界で普及しており、日本においても競技人口は多い種目とのこと。

さあいよいよ、9時20分。大門さんの女子シングルスカル敗者復活戦D組がスタートしました。2000mのコースなので、ゴール地点から双眼鏡で見ても、レース中の順位ははっきりとはわかりません。しかし、主催の日本ボート協会が500m地点、1000m地点での順位とタイムをスピーカーで放送してくれます（よかったあ〜）。

大門さんの500m地点の順位は2位、タイムは2:01.91。トップとの差は0.5秒、いい位置です。1000m地点での順位も変わらず2位。トップとの差は0.33秒に縮まりました。1500m地点でも2位、差は0.47秒と若干広がってしまいました。

『頑張れええ〜、いける、いける。まくれえ〜（思わず、まくれえ〜と言ってしまいましたが、コースを変えられる競輪とは違いますね、すみません）』

1500m地点を超えてから、大門さんのストロークは力強さが増し、ぐんぐんと追いつき、トップの4コースの選手を追い越し、1着でゴール！！1.67秒の差をつけての逆転勝利。素晴らしい！感動です！！

2014/9/12 9:20

敗復D組

レーン	クルー	500m	1000m	1500m	2000m	Rank	Qualify
1	池田 奈緒 (なかむらクリニックボート部)	02:11.41	04:27.39	06:44.35	09:00.43	5	
2	則近 涼子 (鹿屋体育大学)	02:03.48	04:12.12	06:22.84	08:30.97	3	
3	大門 千紗 (日田林工高校)	02:01.91	04:08.79	06:17.71	08:24.11	1	→Semi-Final
4	杉原 参智 (今治造船)	02:01.41	04:08.46	06:17.24	08:25.78	2	→Semi-Final
5	西原 美樹 (筑波大学)	02:02.29	04:13.07	06:27.35	08:41.82	4	
6							

写真（下）の奥がゴール直前の大門さんです。ラストスパートで追いつき、追い越す力強さは驚異的でした。ゴール後、がっくりと力尽きたような姿の選手が多い中、大門さんには余裕があるようにもみえました。「高校1年生でボート競技を初めて5か月とは思えない、素晴らしい才能」とボート協会の方も絶賛されていました。準決勝進出、おめでとう！！

